

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	発症時から CGM 使用・継続している小児 1 型糖尿病の血糖コントロール
	実施予定期間	倫理審査承認後～2023年4月30日
	研究の概要	日本では2015年からインスリンポンプと連動するリアルタイムの持続血糖モニター（CGM）、2017年から間歇スキャンCGMが保険適用となり、小児でも現在まで広く使用されている。CGM使用による血糖コントロールの有効性はこれまで多くの報告があるが、発症時からCGM開始・継続する症例のHbA1cの経過は十分に検討されていない。当科で発症時からCGMの使用を開始し、継続している1型糖尿病症例と発症時からCGMを使用しなかった症例と血糖コントロールについて比較検討した。
	対象患者	2013年4月から2021年8月の間に、当院小児科において、1型糖尿病と診断され、治療を開始された一部の患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	利用する試料・情報の内容；2013年4月～2023年3月までの既存の診療情報 他機関への提供の有無；なし 結果を公表する際は、個人が特定されないように個人情報を保護します	
③ 利用する者の範囲	小児科 神野和彦、壺井史奈	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	小児科主任部長 神野和彦	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2022年12月31日までに⑥の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （*ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑥ ⑤の受付	⑤ について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 小児科 主任部長 神野 和彦 TEL（代表）：082-254-1818 （平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		